

目標達成計画

作成日: 令和 4 年 6 月 14 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	事業所では新型コロナ感染防止のため、外出の機会が無く地域との交流ができていないことは理解できるが、理念の意味を読み取り、利用者が自室にこもるだけではなく、ユニット間の行き来や玄関先へでてみる等、職員間で話し合いを持ち、利用者本位の創意工夫を望む。	入居者様の興味に合わせた場所への外出を支援できるようにしていく。	入居者様の状態や身体状況を把握していき、その人にあった場所へ外出できるようにしていく。身体的に難しい場合については近くの公園を短時間外出できる等の支援を目指していく。	12ヶ月
2	49	コロナ感染予防の為事業所内での生活が続いているが、利用者の五感の刺激になるよう近くの公園に出かけ外気に触れたり、街の雑音や花を目にして季節を感じる機会を作られる工夫を期待する。	近くの公園への外出を増やしていく。	新型コロナの感染状況を確認しながら、感染予防を徹底し、比較的人が密集しない時間に外出できるようにしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。